

公正な事業慣行

2024 年 5 月

Version 3.0

SDPI 作成方針

三好化成グループは、事業活動を行う国や地域の法律に従い、公正な取引を行います。またその法律を遵守するパートナーと取引を行います。グループ内およびさまざまなステークホルダーとの強い信頼関係を維持するために、高い倫理原則に則り、公正かつ誠実に事業を行っています。

この方針の目的は、公正な事業慣行に関するグループ規程を明示することです。

三好化成グループのすべての従業員は職務にあたりこれを遵守するよう奨励されており、グループの倫理憲章違反の防止に最善の努力を払わなければなりません。

1. 汚職

●不正行為

三好化成グループは、あらゆる形態の不正行為を非難し、その防止及び発見に積極的に取り組んでいます。私たちは内部通報制度を設け従業員に対して定期的な研修を実施しています。また、不正の疑いが生じた場合は、関係者と協力して対応します。不正行為に関わった従業員については、社内規程および法令に基づき、処罰の対象となります。

●賄賂

三好化成グループは、関係企業との取引において、贈収賄および汚職行為を固く禁じています。私たちは、いかなる賄賂も、提供・約束・授受・要求することはなく、また原材料の出所を隠蔽または偽装するための賄賂の要求にも応じません。特に鉱物に関しては、鉱物の採掘・取引・取り扱い・輸送・輸出に関して政府に支払う税金、手数料、ロイヤルティなどの情報を不正に報告することを拒否します。公正性に疑義が生じたり、法律に違反するような贈答接待などを提供・授受しません。

●反競争的慣行と反トラスト

三好化成グループは、競争を制限、歪曲、妨害する、またはその可能性のある行為を禁止しています。
当社は競合他社との談合を禁じ、自主自律を重んじた活動を心がけます。

●利益相反

すべての従業員は、会社での地位を利用して三好化成グループに不利益をもたらしたり、合法性を損なったり、また競合他社を利するような行動をとりません。

●マネーロンダリング

マネーロンダリング、犯罪行為への資金提供、および収益が犯罪から得られたことを隠蔽または偽装して、正当なものに見せかける行為を強く禁止しています。

私たちは、サプライチェーンにおける特有のリスクを理解し、事業における鉱物の重要性を踏まえたうえで、サプライチェーン全体でマネーロンダリングを効果的に排除する取り組みを支援します。

三好化成グループの腐敗防止の目標：

- 全ての従業員に対し、腐敗防止に関する基本的な意識啓発のトレーニングを実施し、定期的なフォローアップ研修を通じて意識の向上を図ります。
- 新入社員の教育に、汚職防止に関する研修を含めます。
- 営業、調達、経理部門の従業員の全てに対して、より専門的かつ詳細な研修を実施し、定期的なフォローアップ研修を継続的に行うことを目指します。

2. 公益通報

2023 年度は、三好化成グループ共通の内部通報手続きを作成する予定です。利用しやすい通報制度を構築しその仕組みについて従業員に周知することで従業員やステークホルダーとの対話も可能となり、企業全体の意識改革にも繋がると考えています。

三好化成グループの公益通報に関する目標：

- 全ての従業員に内部通報手続きに関する定期的なフォローアップ研修を実施します。
- 報告事案については、100%調査を実施します。

3. 情報セキュリティ

私たちは責任をもって、保持している機密情報や個人情報を適切に管理、保護します。

私たちは、サプライヤー、顧客に関する文書やデータの機密性と完全性を保持することを約束します。

また、ステークホルダーとの対話の際は、必要に応じて参照できる情報開示についての方針も定めています。

三好化成グループの情報セキュリティ目標：

- 2025 年までに、全従業員を対象に情報セキュリティ・情報開示管理に関する教育を実施します。
- 判明した全てのセキュリティ違反に対して是正措置をとります。

営業責任者、IT 責任者、人事責任者、またはこれらに携わる従業員は、この方針を理解し遵守する責任があります。

この方針は、2 年ごとに、または必要に応じて見直されます。